

インフラ整備70年 講演会(第38回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

東京駅改良

～誕生から現在に至るセントラルステーション東京駅の進化と変遷～

<講演プログラム>

1. はじめに
2. セントラルステーションへの進化と変遷
～鉄道ネットワークの拡張と駅舎の歴史～
3. 駅改良開発ではなく保存復原だった丸の内駅舎
4. 丸の内駅舎保存復原の計画・設計・工事
5. まとめ

<講演者>

- 山本卓郎 元JR東日本常務取締役
深尾和代 JR東日本東京建設PMOユニットリーダー
大内田史郎 工学院大学建築学部建築デザイン学科教授
林康雄 元JR東日本常務取締役
斉藤親 元国土交通省都市局技術審議官
金森勇樹 JR東日本東京建設PMOユニットリーダー
田原幸夫 京都工芸繊維大学客員教授

2023年 2月27日 (月)

(発表順)

講演会: 15:00～17:00(入室開始予定: 14:40～)

場所: ZOOMウェビナーによるWEB配信

定員: 1,000名

写真提供: JR東日本

昨年150年を迎えた新橋～横浜間開業から遅れること42年、大正に入ってから誕生した東京駅は、その後利用者数の増加にあわせて拡張を繰り返し、6方面への新幹線ネットワーク(東海道・東北・上越・北陸・山形・秋田)・在来線ネットワーク(東海道・中央・高崎・宇都宮・常磐・総武)の起点、日本のセントラルステーションに進化した。

この間、1945年の東京大空襲で被災した丸の内駅舎は、戦後応急復旧され長らくこの形状で供用されてきた。そして、丸の内エリアの成長・成熟と時代の変化、八重洲側との役割分担も念頭に、創建時の駅舎の復原と風格ある駅前広場の整備を推進することになり、都市計画法の改正による容積移転というスキームをベースに、重要文化財と現代の都市施設としての両立が図られた現在の丸の内駅舎が2012年に完成・供用開始された。

本講演会では、この誕生から現在に至るセントラルステーション東京駅の進化と変遷の歴史について報告する。

(本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております)

主催: (一社) 建設コンサルタンツ協会

後援: (公社) 土木学会

東京駅改良 ～誕生から現在に至るセントラルステーション東京駅の進化と変遷～

《講演者略歴》

山本 卓朗	元JR東日本常務取締役
深尾 和代	JR東日本東京建設PMOユニットリーダー
大内田史郎	工学院大学建築学部建築デザイン学科教授
林 康雄	元JR東日本常務取締役
斉藤 親	元国土交通省都市局技術審議官
金森 勇樹	JR東日本東京建設PMOユニットリーダー
田原 幸夫	京都工芸繊維大学客員教授

(発表順)

講演会 申し込み方法 (変更がありますのでご注意ください)

- 無料 (どなたでも申し込みできます)
- お申し込みは、協会HP (<https://www.icca.or.jp/infra70new/reserve/>) よりお願いします。

(注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達した時点でキャンセル待ちとしての受付となります。(申込み完了通知メールの確認をお願いします)
- **受講証明書が必要な場合は必ず個人単位で申込みください (複数名での視聴は申込者のみが証明書の発行対象となります。申込みデータとのCHKを行います)**
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- 定員内の申込者には、ZOOM入室URL(事前登録用)を講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- キャンセル待ちの申込者には、講演当日15時時点で空きがある場合のみZOOM入室URL(事前登録用)を送付させていただきます。なお、先着順で定員を超えた時点で入室出来ません。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いします。

問合せ先 E-mail : infra70@icca.or.jp

「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとあって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、(一社)建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、(一社)建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとしました。

*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

<次回講演会予定>

第39回講演会 2023年4月18日(火) 15:00~17:00

テーマ：中央自動車道の建設 ～急峻な山岳地と首都圏住宅密集地を通過し多くの課題を克服～

講演者； 山下宣博 元日本道路公団理事

奥園誠之 元日本道路公団試験所トンネル・斜面研究室室長

山田憲夫 元日本道路公団恵那山トンネル工事事務所工事長

荒井靖博 中日本高速道路(株)執行役員八王子支社長

忽那幸浩 中日本高速道路(株)技術本部高度技術推進部長

手塚 仁 (株)熊谷組土木事業本部副本部長

コーディネーター；鈴木辰夫 鉄建建設(株)常務執行役員

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信